

〔別添〕

河川に係る災害発生時の情報伝達マニュアル
(地方整備局等及び都道府県から国土交通本省への伝達)

(目的)

第1条 「河川、砂防、海岸等に係る災害情報連絡要領(平成13年2月26日付け河川局長通知)」及び「『河川、砂防、海岸等に係る災害発生時における緊急情報連絡について』並びに『河川、砂防、海岸等に係る災害情報連絡に関する地方整備局等の管轄区域について』(平成13年2月26日付け河川環境課長、治水課長、防災課長、保全課長通知)」について、河川に係る情報伝達の運用方針を定め、もって災害発生時の緊急かつ適切な対応に資する事を目的とする。

(対象河川)

第2条 連絡対象河川は、地方整備局及び北海道開発局が管理する一級河川、並びに都道府県が管理する一級河川指定区間及び二級河川とする。

(情報伝達の対象事象)

第3条 情報伝達を行う対象は、次の各号に掲げる事象とする。

- 一 地震
- 二 河川の氾濫
- 三 高潮、津波による災害
- 四 大規模な山腹崩壊・土石流が発生し、下流の河川区域に重大な影響を及ぼすおそれがある場合
- 五 その他、連絡すべきと判断される事象

(情報伝達の種類、時期、手段、内容及びルール)

第4条 地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局及び都道府県から国土交通本省へ情報伝達する情報の種類、伝達時期、手段、内容及び伝達ルートは、別紙に示すとおりとする。

なお、出水状況、被害状況などによっては、資料の追加等がある場合は、その都度、本省から指示するものとする。

(情報伝達担当者等)

第5条 地方整備局、北海道開発局及び沖縄総合事務局並びに都道府県内における広報及び本省への情報伝達については、事前に担当者を選定しておくものとする。

(地方整備局等と都道府県との伝達ルートの確立)

第6条 地方整備局、北海道開発局及び沖縄総合事務局と都道府県との情報伝達ルートについても、対象事象毎に定めておくものとする。

1 出水時の情報伝達（時期、手段、内容、ルート）

区分	情報の種類	情報の伝達時期	伝達手段 ()は予備手段	伝達内容	伝達ルート		
【国管理】 本省 ↑ 整備局等	緊急情報	(1) 出水見通し	各区分を受け持つ観測所において、氾濫危険水位を超える恐れがある時（すでに避難判断水位に到達しており、6時間先までの水位予測で氾濫危険水位の超過が予測されたとき等）	特定区間の場合	電話 E-mail (FAX)	特定区間の危険箇所の状況 【特定区間調査の総括-2、様式-1～5】	[本局水災害予報センター等] →[本省河川環境課河川保全企画室]
				特定区間ではない場合	電話 E-mail (FAX)	危険箇所の状況 【危険箇所調査の様式-1、様式-3】	[本局水災害予報センター等] →[本省河川環境課河川保全企画室]
	(2) 出水概要	氾濫注意水位を超えた時から、減水して氾濫注意水位を下回るまで	本省の指示により適宜	E-mail	整備局ごとの出水状況 ・水位状況 ・被害状況(大規模内水含む) ・排水ポンプ車等による水防活動状況 ・ホットライン実施状況 ・水防団活動実施状況 【出水様式－総括】	[本局水災害予報センター等] →[本省河川環境課河川保全企画室]	
	災害及び復旧状況	(3) 被害情報	整備局等が情報を受けた時直ちに		電話 E-mail (FAX)	【出水様式－1(1)・(2)】 (現地状況写真等 添付)	[本局水災害予報センター等] →[本省河川環境課河川保全企画室]
重大な被害が発生した場合			第1報 (ホットライン)	電話	氾濫発生箇所、決壊箇所、決壊延長、堤防等の被害状況等	[本局河川情報管理官等] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画専門官]	
			第2報以降 適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	【出水様式－1(1)・(2)】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川管理課、水災害予報センター等] →[本省治水課、河川環境課河川保全企画室]	
	(4) 緊急復旧状況	本省の指示により定期的に		E-mail (FAX)	【出水様式－2】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川工事課、河川管理課、水災害予報センター等] →[本省治水課]	
【都道府県管理】 本省 整備局等 ↑ 都道府県 又は 本省 ↑ 整備局等 ↑ 都道府県	緊急情報	(1) 出水状況 (水位・雨量)	氾濫危険水位に達した場合(氾濫危険水位の設定がされていない河川においては氾濫の恐れがある場合)※1	第1報 (都道府県単位)	電話 E-mail (FAX)	・水位上昇の見込み(天端超過の可能性) ・河道形状(掘込みor有堤等) ・決壊した場合の被害想定	[都道府県]→[整備局等] →[本省河川環境課河川保全企画室]
				第2報以降 本省、整備局等の指示により適宜	E-mail (FAX)	都道府県ごとの出水状況 ・水位状況 ・被害状況(大規模内水含む) ・排水ポンプ車等による水防活動状況 ・水防団活動実施状況 【出水様式－総括】	
	災害及び復旧状況	(2) 被害情報	重大な被害が発生した場合	第1報 (ホットライン)	電話	氾濫発生箇所、決壊箇所、決壊延長、堤防等の被害状況等	[都道府県] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画専門官] [都道府県]→[整備局等]
				第2報以降 適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	【出水様式－総括】 【出水様式－1(1)・(2)】 【出水様式－2】 (現地状況写真等 添付)	[都道府県]→[整備局等] →[本省防災課(復旧ライン)、治水課、河川環境課河川保全企画室]

※1管内(都道府県単位)における第2報以降は、本省および整備局等の指示による。なお、(2)被害情報については、すべての河川を報告すること。

2 地震時の情報伝達（時期、手段、内容、ルート）

区分	情報の種類	情報の伝達時期	伝達手段 ()は予備手段	伝達内容	伝達ルート	
【国管理】 本省 ↑ 整備局等	(1) 地震災害報告	震度5弱以上の地震が発生した時から点検終了まで ・第1報は速やかに ・第2報以降は点検開始時、中間時、余震発生時、被害確認時等、適宜速やかに	電話 E-mail (FAX)	・点検対象河川 ・点検実施状況 ・被害状況 ・水門等の開閉状況 【地震様式-1】	[本局河川管理課等] →[本省河川環境課河川保全企画室]	
		震度5弱以上の地震が発生し、重大な被害が生じた場合	第1報 (ホットライン) 第2報以降 適宜速やかに	電話 E-mail (電話) (FAX)	被害状況(箇所、形態、規模等) 【地震様式-1】	[本局河川情報管理官等] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画専門官] [本局河川管理課等] →[本省治水課、河川環境課河川保全企画室]
	(2) 緊急復旧情報	緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	緊急復旧情報 【地震様式-2】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川工事課、河川管理課等] →[本省治水課]	
	(1) 地震災害報告	震度5弱以上の地震が発生した時から点検終了まで ・第1報は速やかに ・第2報以降は点検開始時、中間時、余震発生時、被害確認時等、適宜速やかに	電話 E-mail (FAX)	・点検対象河川 ・点検実施状況 ・被害状況 ・水門等の開閉状況 【地震様式-1】	[都道府県]→[整備局等] →[本省河川環境課河川保全企画室]	
【都道府県管理】 本省 ↑ 整備局等 ↑ 都道府県 又は 本省 ↑ 整備局等 ↑ 都道府県	(1) 地震災害報告	震度5弱以上の地震が発生し、重大な被害が生じた場合	第1報 (ホットライン) 第2報以降 適宜速やかに	電話 E-mail (電話) (FAX)	被害状況(箇所、形態、規模等) 【地震様式-1】	[都道府県] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画専門官] [都道府県]→[整備局等] [都道府県]→[整備局等] →[本省治水課、河川環境課河川保全企画室]
		緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	緊急復旧情報 【地震様式-2】 (現地状況写真 添付)	[都道府県]→[整備局等] →[本省防災課(復旧ライン)、治水課、河川環境課河川保全企画室]	
	(2) 緊急復旧情報	緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	緊急復旧情報 【地震様式-2】 (現地状況写真 添付)	[都道府県]→[整備局等] →[本省防災課(復旧ライン)、治水課、河川環境課河川保全企画室]	
	(1) 津波被害情報	気象庁から津波警報(補助区間のみの場合を含む)が発令された時から津波来襲時まで ・各種情報入手後速やかに	電話 E-mail (FAX)	・津波警報対象河川 ・被害状況 ・水門等の開閉状況 【津波様式-1】	[本局河川管理課等] →[本省河川環境課河川保全企画室]	
【国管理】 本省 ↑ 整備局等	(1) 津波被害情報	重大な被害が生じた場合	第1報 (ホットライン) 第2報以降 適宜速やかに	電話 E-mail (電話) (FAX)	被害状況(箇所、形態、規模等) 【津波様式-1】	[本局河川情報管理官等] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画専門官] [本局河川管理課等] →[本省治水課、河川環境課河川保全企画室]
		緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	緊急復旧情報 【津波様式-2】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川工事課、河川管理課等] →[本省治水課]	
	(2) 緊急復旧情報	緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	緊急復旧情報 【津波様式-2】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川工事課、河川管理課等] →[本省治水課]	
	【都道府県管理】 本省 ↑ 整備局等 ↑ 都道府県 又は 本省 ↑ 整備局等 ↑ 都道府県	(1) 津波被害情報	気象庁から津波警報(補助区間のみの場合を含む)が発令された時から津波来襲時まで ・各種情報入手後速やかに	電話 E-mail (FAX)	・津波警報対象河川 ・被害状況 ・水門等の開閉状況 【津波様式-1】	[都道府県]→[整備局等] →[本省河川環境課河川保全企画室]
重大な被害が生じた場合			第1報 (ホットライン) 第2報以降 適宜速やかに	電話 E-mail (電話) (FAX)	被害状況(箇所、形態、規模等) 【津波様式-1】	[都道府県] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画専門官] [都道府県]→[整備局等] [都道府県]→[整備局等] →[本省治水課、河川環境課河川保全企画室]
(2) 緊急復旧情報		緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	緊急復旧情報 【津波様式-2】 (現地状況写真等 添付)	[都道府県]→[整備局等]→[本省防災課(復旧ライン)、治水課、河川環境課河川保全企画室]	

3 津波時の情報伝達（時期、手段、内容、ルート）

4 河岸崩落時の情報伝達（時期、手段、内容、ルート）

区分	情報の種類	情報の伝達時期	伝達手段 ()は予備手段	伝達内容	伝達ルート	
【国管理】 本省 ↑ 整備局等	(1) 河岸崩落 災害報告	被害が発生したら ・第1報は速やかに ・第2報以降は適宜速やかに	電話 E-mail (FAX)	・河岸崩落状況 ・河岸崩落被害情報 ・復旧活動状況等 【崩落様式-1(1)・(2)】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川管理課等] →[本省河川環境課河川保全企画室]	
		重大な被害が生じた場合	第1報 (ホットライン)	電話	被害状況(箇所、規模等)	[本局河川情報管理官等] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画 専門官]
			第2報以降 適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	【崩落様式-1(1)・(2)】 (現地状況写真等 添付)	[本局河川工事課、河川管理課等] →[本省治水課、河川環境課河川保全企画 室]
	(2) 緊急復旧情報	緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)			
【都道府県 管理】 本省 整備局等 ↑ 都道府県 又は 本省 ↑ 整備局等 ↑ 都道府県	(1) 河岸崩落 災害報告	被害が発生したら ・第1報は速やかに ・第2報以降は適宜速やかに	電話 E-mail (FAX)	・河岸崩落状況 ・河岸崩落被害情報 ・復旧活動状況等 【崩落様式-1(1)・(2)】 (現地状況写真等 添付)	[都道府県]→[整備局等] →[本省河川環境課河川保全企画室]	
		重大な被害が生じた場合	第1報 (ホットライン)	電話	被害状況(箇所、規模等)	[都道府県] →[本省河川環境課河川保全企画室:企画 専門官] [都道府県]→[整備局等]
			第2報以降 適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)	【崩落様式-1(1)・(2)】 (現地状況写真等 添付)	[都道府県]→[整備局等]→[本省防災課 (復旧ライン)、治水課、河川環境課河川保 全企画室]
	(2) 緊急復旧情報	緊急復旧状況について、適宜速やかに	E-mail (電話) (FAX)			

5 その他の事象の情報伝達

その他の災害等で、本省に伝達すべき事象が発生した場合は、上記1～4に準じて、適宜伝達するものとする。

出水様式一総括

○河川(○月○日○:○現在)

■被害状況

<国管理河川>

1)一般被害

整備局等	水系	河川	市町村	箇所 (浸水家屋 戸 家屋損壊 戸)		浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				地点		原因	床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)	
				左右岸	KP									

2)河川管理施設等被害

整備局等	水系	河川	市町村	箇所 (うち 箇所に対策完了)		被害状況		対策状況
				地点		状態	数量 (約)	
				左右岸	KP			

<都道府県管理河川>

1)一般被害

都道府県	水系	河川	市町村	箇所 (浸水家屋 戸 家屋損壊 戸)		浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)			

2)河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	件数	

■国管理河川の出水状況

1)現在、**氾濫危険水位**を超えている河川

整備局等	水系	河川

2)現在、**避難判断水位**を超えている河川

整備局等	水系	河川

3)現在、**氾濫注意水位**を超えている河川

整備局等	水系	河川

4)**氾濫危険水位**を超えたが現在下回った河川

整備局等	水系	河川

5)**避難判断水位**を超えたが現在下回った河川

整備局等	水系	河川

6)**氾濫注意水位**を超えたが現在下回った河川

整備局等	水系	河川

■都道府県管理河川の出水状況

1)現在、**氾濫危険水位**を超えている河川

都道府県	水系	河川

2)**氾濫危険水位**を超えたが現在下回った河川

都道府県	水系	河川

■国交省所有排水ポンプ車等による水防活動状況

<国管理河川>

整備局等	水系	河川	市町村	地点		排水P車出動状況		水防活動状況
				左右岸	KP	出動数 (台)	稼働 状況	

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	排水P車出動状況		水防活動状況
				出動数 (台)	稼働 状況	

○国管理河川のホテルライン実施状況

整備局等	水系	河川事務所	市町村	回数
				回数

○水防団による水防活動の実施状況

<国管理河川>

整備局等	水系	団体
		団体数

<都道府県管理河川>

都道府県	団体
	団体数

河川環境課河川保全企画室 宛
(マイクロ 80-35462、35465、35467)

課(氏名:)
(マイクロ)

(〇 月 〇 日 〇 時 〇 分)

出水様式-1(1) 被害情報 (国管理 河川)

(整備局等名:)
(都道府県名:)

出水名	台風〇〇号 (第 報)		
水系名	1級河川	〇〇〇川 ^{ふりがな}	河川名 〇〇〇川 ^{ふりがな}
出水状況 現状 (見込み)			
被害状況 現状 (予測)	発生日時	R 〇 . 〇 . 〇 〇〇 : 〇〇	発生場所 〇〇県 ^{ふりがな} 〇〇町
	状況	決壊	距離標 左 〇.〇 ~ 〇.〇 km
【記入例】	〇〇月 〇〇日 〇〇時現在 < 速報値 >		
	(拡大中)		
	(1) 浸水面積	< 有 : 無 : 調査中 : 未確認 >	
	〇〇町	〇〇ha	(予測 ha)
	〇〇町		(予測 ha)
	(2) 人的被害	< 有 : 無 : 調査中 : 未確認 >	
	〇〇町	死者	人
		行方不明者	人
	(3) 家屋被害	< 有 : 無 : 調査中 : 未確認 >	
	〇〇町	床下浸水	戸(予測 戸)
		床上浸水	戸(予測 戸)
		軒下浸水	戸(予測 戸)
		家屋流出	戸
	(4) その他	< 有 : 無 : 調査中 : 未確認 >	
	〇〇町	国道〇号線 通行止め	
	(予測 〇〇町	JROO線 通行止め)	

注) ・平面図を添付(決壊等被害発生箇所及び浸水状況等を記載)
・現地状況写真を添付

河川環境課河川保全企画室 宛
(マイクロ 80-35462、35465、35467)

課(氏名:)
(マイクロ)

(○ 月 ○ 日 ○ 時 ○ 分)

出水様式-2 緊急復旧状況 (国管理 河川)

(整備局等名:)
(都道府県名:)

出水名	台風〇〇号 (第 報)		
水系名	1級河川 <small>ふりがな</small> 〇〇〇川	河川名	<small>ふりがな</small> 〇〇〇川
時点	○月○日○時現在	発生日時	R ○ . ○ . ○ 〇〇 : 〇〇
発生場所	〇〇県 <small>ふりがな</small> 〇〇町	距離標	左 〇.〇 ~ 〇.〇 km
被災状況	決壊	状況	拡大中
	被災延長 m		
復旧状況	【○月○日時点】 (1)復旧工法 (2)着手日時 (3)完成予定日時 (4)進捗状況		

注)・別添として、全体計画(平面図、断面図)及び進捗状況(前回報告からの進捗)が分かる資料を添付すること
・写真を添付

《データ入力様式》

地方整備局名	〇 〇 地 方 整 備 局													
河川事務所名	〇 〇 河 川 事 務 所													
水系名	〇〇水系													
河川名	〇〇川	断面	X	-30	-20.7	-18.7	-16.3	-15	-12.5	-9.6	-4.7	-2.3	0	
観測地点名	〇〇地点		Y	5.44	5.42	4.64	6.83	6.93	6.86	7.6	7.69	8.23	8.13	
地点区分	洪水予報基準地点													
雨量	流域平均雨量													
出水名	令和〇年〇月〇〇日~〇〇日 洪水													
降雨成因	台風〇号													
計画高水位													5.28	
氾濫危険水位													4.8	
避難判断水位													1.9	
氾濫注意水位													0.8	

グラフ最大値	10
グラフ最小値	-5

地震様式-1

○河川(○月○日○:○現在)

■点検状況

<国管理河川>

整備局等	水系	河川	一次点検		二次点検	
			開始時間	終了時間	開始時間	終了時間

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	一次点検		二次点検	
			開始時間	終了時間	開始時間	終了時間

■被害状況

<国管理河川>

整備局等	水系	河川	市町村	箇所 (うち 箇所に対策完了)		被害状況		対策状況
				地 点	状 態	数 量 (約)		
				左右岸	KP			

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状 態	件数	

■河川管理施設の状況

<国管理河川の主な河口水門等の開閉状況>

整備局等	水系	河川	施設名称	開閉状況	備考

<都道府県管理河川の主な河口水門等の開閉状況>

都道府県	施設数	開閉状況	備考

河川環境課河川保全企画室 宛
(マイクロ 80-35462、35465、35467)

課(氏名:)
(マイクロ)

(○ 月 ○ 日 ○ 時 ○ 分)

地震様式-2 緊急復旧状況 (国管理 河川)

(整備局等名:)

(都道府県名:)

地震名	○○地震 (第 報)		
水系名	1級河川 <small>ふりがな</small> ○○○川	河川名	<small>ふりがな</small> ○○○川
時点	○月○日○時現在	発生日時	R ○ . ○ . ○ ○○ : ○○
発生場所	○○県 <small>ふりがな</small> ○○町	距離標	左 ○.○ ~ ○.○ km
被災状況	堤防横断亀裂(HWLに達する、達しない)		
	被災延長 m		
復旧状況	【○月○日時点】 (1)復旧工法 (2)着手日時 (3)完成予定日時 (4)進捗状況		

注)・別添として、全体計画(平面図、断面図)及び進捗状況(前回報告からの進捗)が分かる資料を添付すること
・写真を添付

津波様式-1

○河川(○月○日○:○現在)

■津波警報対象河川

<国管理河川>

整備局等	水系	河川	発令状況

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	発令状況

■被害状況

<国管理河川>

1)一般被害

整備局等	水系	河川	市町村	箇所 (浸水家屋 戸 家屋損壊 戸)		浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況	
				地 点	原因	床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)			
				左右岸	KP										

2)河川管理施設等被害

整備局等	水系	河川	市町村	箇所 (うち 箇所対策完了)		被害状況		対策状況
				地 点	原因	状態	数量 (約)	
				左右岸	KP			

<都道府県管理河川>

1)一般被害

都道府県	水系	河川	市町村	箇所 (浸水家屋 戸 家屋損壊 戸)		浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (約戸)	床下 (約戸)	原因	全壊 (約戸)	半壊 (約戸)	原因	面積 (約ha)			

2)河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	件数	

■河川管理施設の状況

<国管理河川の主な河口水門等の開閉状況>

整備局等	水系	河川	施設名称	開閉状況	備考

<都道府県管理河川の主な河口水門等の開閉状況>

都道府県	施設数	開閉状況	備考

河川環境課河川保全企画室 宛
(マイクロ 80-35462、35465、35467)

課(氏名:)
(マイクロ)

(○ 月 ○ 日 ○ 時 ○ 分)

津波様式-2 緊急復旧状況 (国管理 河川)

(整備局等名:)

(都道府県名:)

要因名	○○ (第 報)		
水系名	1級河川 <small>ふりがな</small> ○○○川	河川名	<small>ふりがな</small> ○○○川
時点	○月○日○時現在	発生日時	R ○ . ○ . ○ ○○ : ○○
発生場所	○○県 <small>ふりがな</small> ○○町	距離標	左 ○.○ ~ ○.○ km
被災状況	決壊		
	被災延長 m		
復旧状況	【○月○日時点】 (1)復旧工法 (2)着手日時 (3)完成予定日時 (4)進捗状況		

注)・別添として、全体計画(平面図、断面図)及び進捗状況(前回報告からの進捗)が分かる資料を添付すること
・写真を添付

河川環境課河川保全企画室 宛
(マイクロ 80-35462、35465、35467)

課(氏名:)
(マイクロ)

(○ 月 ○ 日 ○ 時 ○ 分)

崩落様式-1(1) 河岸崩落被害情報 (国管理 河川)

(整備局等名:)
(都道府県名:)

発生場所	○○県 <small>ふりがな</small> ○○町	発生日時	R2.4.1 12:00
水系名	1級河川 <small>ふりがな</small> ○○○川	河川名	<small>ふりがな</small> ○○○川 左
法指定	法河川		
管理者		崩落原因	
崩落状況	○○月○○日○○時現在		
	(1)崩落土砂量 (2)河道埋塞状況 (3)ダムアップ状況 (4)河道崩落土砂流出の可能性		
被害状況	○○月○○日○○時現在 < 速報値 >		
	(拡大中) (1)浸水面積 < 有 : 無 : 調査中 : 未確認 > ○○町 ○○ha (2)人的被害 < 有 : 無 : 調査中 : 未確認 > ○○町 死者 人 行方不明者 人 (3)家屋被害 < 有 : 無 : 調査中 : 未確認 > ○○町 床下浸水 戸 床上浸水 戸 軒下浸水 戸 家屋流出 戸 (4)その他 < 有 : 無 : 調査中 : 未確認 > ○○町 国道○号線 通行止め		

注)・平面図を添付(破堤等被害発生箇所及び浸水状況等を記載)
・現地状況写真を添付

河川環境課河川保全企画室 宛
(マイクロ 80-35462、35465、35467)

←

課(氏名:)
(マイクロ)

(○ 月 ○ 日 ○ 時 ○ 分)

崩落様式-1(2) 河岸崩落被害情報 (国管理 河川)

(整備局等名:)

(都道府県名:)

○○月○○日○○時現在 < 速報値 >	
復旧活動 状況等	(1)復旧状況
	(2)上下流における安全対策
	(3)国による支援状況
	(4)その他